

事業報告書

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月 31日

社会福祉法人シャーローム

社会福祉法人シャーローム
ケアハウス 希望の園
2024(令和6年)年度事業実施報告書
(2024年4月1日～2025年3月31日)

I. 基本理念

主イエス・キリストの教えである「愛と希望」の精神を基盤とした運営をする。

II. 基本方針

1. 基礎的な福祉サービスの充実

①食事サービス

バランスのとれた食事の提供とともに、身体的状況並びに嗜好にも配慮した食事の提供を心がける。

②入浴サービス

清潔と健康維持のための入浴を奨励し、安全に配慮した入浴を提供する。

③相談・援助

自主的、主体的な生活を願うとともに、心身ともに充実した生活が送れるよう相談を受けつつ、必要に応じて在宅サービスを導入した支援を行う。

2. 入居者の日常生活の支援

高齢化に伴い、毎日の生活状態は一様でなく、心身状態は日に変動することが多い。従って、個別化に基礎をおいた支援を心がける。そして身体面での支援だけでなく、精神面にも配慮した支援を行う。

3. 基本的な機能の確実な実行

①災害時のライフライン（電気・水道・食事・排泄）確保

②緊急時の対応

③一時的な体調の変化等、トラブルが発生した時の支援

④入居者一人ひとりの心身状態の掌握

Ⅲ. 2024年度重点目標

「お一人おひとりが希望をもって生活できる施設」を目指して

(1) 入居者のニーズにこたえられるサービスを増やして、生きがいや日常に潤いをもっていただく。

(2) 災害時の対応を行えるように、BCP（業務継続計画）に基づいた職員研修・シミュレーション等を実施し、入居者の安全を確保する。

(3) 職員部門・厨房部門の間で、入居者様の行動や様子等伝達が行えていない時があるので、コミュニケーションを密に行い、時にはツールを活用して統一した支援ができるようにしていく。

(実践と評価)

(1) の実践と評価

感染対策を行いながら、個別ニーズにこたえられるようにアンケート実施し、対応できる要望には応え、生き生きした生活を送っていただくよう努めた。

(2) の実践と評価

職員会議でBCPに基づいたシミュレーションを研修として実施した。非常用品の準備も行い、入居者の安全を確保できるようにした。

(3) の実践と評価

入居者の日々の情報については、業務日誌を通じて共有した。入居者の体調の変化については、厨房にも連絡をするように心がけたが、日々状況が更新されていくため、逐一報告することはできなかった。

様々な方法を模索して、情報を共有できるように心がけた。

Ⅳ. 職員

常務理事	田口昇
施設長	渡邊 美穂
施設長補佐	守屋 崇（介護職員兼務）
生活相談員	長谷川瞬
介護職員	中川紗英（会計兼務）
管理栄養士	工藤七海
調理員	小島陽子、佐藤美鈴
宿直員	赤塚幸雄
	中川一則

石山 收
非常勤調理員 後藤清美
清掃パート 黒川鈴英
調理パート 久代敬子
新保誉子
富井恵子
細川加乃

V. 会議・研修

1. 運営委員会

2024年 6月 4日(火)、9月10日(火)、12月10日(火)
2025年 3月11日(火)

2. 職員会議・内部勉強会(毎月第1木曜日)

2024年 4月 4日(木)、5月 2日(木)、6月 6日(木)
7月 4日(木)、8月 1日(木)、9月 5日(木)
10月 3日(木)、11月 7日(木)、12月 5日(木)
2025年 1月 9日(木)、2月 6日(木)、3月11日(木)

3. 厨房ミーティング(毎月第3金曜日)

4. ケア会議(毎月第4木曜日)

5. 職員研修会、勉強会(内部)

2024年 4月 4日(木) 食堂で嘔吐した場合の対応
5月 2日(木) 感染症対策(食中毒)
6月 6日(木) 事故発生時の対応
7月 4日(木) 身体拘束・虐待防止研修
BCP(事業継続計画)再確認・訓練
8月 1日(木) 認知症研修
9月 5日(木) 早番トラブル時の対応
11月 7日(木) 感染症(インフルエンザ・コロナ)研修
12月 5日(木) 入居者緊急時対応(パターン別)
2025年 1月 9日(木) BCP・災害対策について(再確認)
3月 6日(木) ヒヤリハット・事故防止研修

6. 後援会会議(年2回) / 2024年 5月11日(土) 於 東中通教会 11月16日(土) 於 東中通教会

7. 監査

2024年

5月 8日(木) 監事による内部監査/2024(令和5)年度決算について

8. 研修会参加

2024年

6月 3日(月) 新潟県経営協経営者研修会 田口昇常務理事

8月21日(水) 救命救急講習 工藤七海管理栄養士

中川紗英介護職員

12月18日(水) 救命救急講習 佐藤美鈴調理員

守屋崇施設長補佐

2025年

1月20日(月) 軽費老人ホーム、ケアハウス連絡・情報交換会
渡邊美穂施設長

2月26日(水) 改正育児・介護休業法等説明会 渡邊施設長

2月27日(木) 調理師研修会 佐藤調理員

2月26日(水) 救命救急講習 小島陽子主任調理員
長谷川瞬生活相談員

VI. 実施事業

1. 朝の集い(讚美歌と聖書朗読) 週 5回(月曜日～金曜日)

2. 各階懇談会 年 6回(奇数月)

3. 健康チェック 年12回(毎月第3木曜日)

4. 防災訓練

2024年 5月21日(金)、11月26日(火)

6. 収入申告説明会

2024年 5月 各階懇談会(書面にて通知)

7. 機関紙「希望」発行(年1回)

2024年12月1日(第79号)

8. 消防自主点検(年12回) 毎月第3金曜日

VII. 同好会

1. 自主サークル

・根っこの会

2. 趣味活動 随時

・讚美歌を歌う会・オセロ・将棋・大正琴

○業者出張サービス

1. 移動スーパー かみの井、江口屋→(注文・配達・納品)
手作りパンラクシム。
2. 床屋(隔週月曜日)
3. 銀行(偶数月の第4水曜日)
4. クリーニング(毎週水曜日)
5. メガネクリーニング・視力検査サービス(第1水曜日)

○行事

1. 誕生会(昼食時花籠贈呈) 年12回(毎月第1木曜日)
2. ビデオ上映(祝日等)
2024年 4月 7日(日)「こんにちは母さん」
5月 5日(日)「懐かしい昭和の歌謡曲コンサートお宝映像」
12日(日)「銀河鉄道の父」
6月 2日(日)「書道ガールズ!!」
7月 7日(日)「マリと子犬の物語」
8月 4日(日)「サバイバルファミリー」
9月 8日(日)「あの花が咲く丘で君とまた出会えたら」
10月 6日(日)「終わった人」
11月 3日(日)「星守る犬」
12月 8日(日)「お終活」
2025年 1月 2日(日)「男はつらいよ(僕の伯父さん)」
2月 9日(日)「90歳。何がめでたい」
3月 9日(日)「ディア・ファミリー」
23日(日)「異動辞令は音楽隊！」
5. 作品展示 常時玄関ホールに展示
6. お弁当の日
2024年 4月11日(木) お花見弁当
13日(土) 30周年記念(弁当)
5月24日(金) お弁当の日
7月24日(水) 土用の丑の日(うな玉丼)
9月12日(木) 敬老の集い(弁当)
9月22日(日) 秋分の日(おはぎ)
10月25日(金) お弁当の日(栗ご飯)
11月20日(水) お弁当の日
12月17日(火) クリスマスメニュー

- 1 2月31日(火)～1月3日(金) お正月メニュー
2025年 1月 7日(火) 七草粥
1月15日(水) 小豆粥 (小正月)
2月19日(水) 食を楽しむ (稲荷・太巻き)
3月18日(火) 春の彼岸 (おはぎ弁当)
7. しょうぶ湯 6月10日(月) 6月12日(水)

8. ゆず湯

2024年12月21(土)、23(月)、25(水)

9. 東中通教会との交流会

2024年 9月 希望の園を覚える日(敬老祝福礼拝)

11月 東中通教会バザー参加

10. ひかりキッズとの交流会

2024年 6月 6日(木) 花の日訪問

11. ラジオ体操 毎週火・木・土午後2:15

○ボランティア

1. いくしみの会(毎月第4火曜日)／北川七子先生
2. 敬和学園高校労作／2024年 5月17日(金)

○地域交流

1. 神谷内・太夫浜・南浜地区

2024年 8月28日(日) 松浜太鼓

○シャロームの会(後援会主催)

2023年 4月26日(金) 「笑顔で望まれた以上」

中条教会 金子 智牧師

5月31日(金) 「聖霊によって」

新発田教会 新保 能宏牧師

6月21日(金) 「キリストはわたしたちの平和」

新潟教会 神崎 典子牧師

7月19日(金) 「イエス様と一緒に眠る」

新潟聖パウロ教会 ヨセフ石田正嗣牧師

9月27日(金)「ぶどうの枝として」
新潟教会 長倉 望牧師

10月11日(金)「蒔かれる種」
東新潟教会 小池 正造牧師

11月29日(金)「神様の喜び」
新発田教会 新保 恵子牧師

2025年 1月17日(金)「復活」
北新潟キリスト教会 原山 康伸牧師

2月14日(金)「心の貧しい人々は、幸いである」
愛泉伝道所 大島 庄吾牧師

3月28日(金)「わたしたちはすでにそうです」
中条教会 金子 智 牧師

○その他

1. 胸部レントゲン撮影(新潟県労働衛生医学協会検診車来園)

2024年 7月 8日(月)

Ⅷ. 入退居者数 (2024. 4. 1～2025. 3. 31)

(年齢は入居・退居された時期のもので)

退居者				入居者			
月	男性	女性	備考 (年齢他)	月	男性	女性	備考 (年齢他)
4月				4月			
5月		1	85歳 病院へ	5月			
6月	1		80歳 病院へ	6月			
		1	89歳 病院へ				
7月	1		91歳 病院へ	7月		1	84歳 自宅より
					1		83歳 ケアハウスより
						1	79歳 ケアハウスより
8月				8月			
9月				9月		1	89歳 自宅より
10月		1	90歳 病院へ	10月			
11月	1		91歳 病院へ	11月		1	91歳 自宅より
12月		1	86歳 病院へ	12月			
	1		74歳 病院へ				
1月				1月		1	84歳 他施設より
						1	95歳 他施設より
2月		1	77歳 病院へ	2月			
3月				3月			
計	4	5		計	1	6	
合計	9			合計	7		

ケアハウス希望の園 2024年度行事実施報告書

2024年	行 事 名	内 容 他
4月11日	お花見デー	お花見弁当を堪能、健康体操を行った。
4月13日	30周年記念「感謝の集い」	東中通教会片岡賢蔵牧師のメッセージ・祝い膳の後、日比野則彦氏によるサクソ演奏会を開催しお祝いをした。
5月17日	敬和学園高校労作	館内窓拭き、食堂椅子拭き、ベランダ清掃他。
5月21日	防災訓練	夜間を想定した全体防災訓練を実施。
6月	無し	
7月28日	松浜太鼓	松浜太鼓のみ。屋台、模擬店は無し。
8月	無し	
9月12日	敬老祝福メッセージ	東中通教会・片岡宝子牧師の音声メッセージいただいた。
10月3日	ブドウ狩り	聖籠町坂上ブドウ園へ希望された方6名外出された。
10月16日	ミニカラオケ	ネット動画を利用したカラオケタイム。
11月24日	ゴスペルライブ	ハルミーツゴスペルクワイヤーの皆様11名をお招きし、ゴスペルソングを楽しんだ。
11月26日	防災・消火訓練	消火器・ホースを使用した訓練。
12月17日	クリスマスメッセージ	東中通教会、片岡賢蔵牧師による音声メッセージ後、午後からいつくしみの会の賛美と職員によるミニコンサートを披露した。
12月24日	クリスマスプレゼント配布	希望の園サンタによるプレゼント配布。
1月 9日	新春メッセージ・くじ引き	午前中ミニカラオケを行い、昼食前に東中通教会、片岡賢蔵牧師による音声メッセージをいただいた。
2月20日	食を楽しむ	手づくりの、お稲荷と巻きずしをお替り自由にした。
3月	無し	

社会福祉法人シャーローム グループホーム富塚・のぞみの里

2024年度 事業実施報告

I 基本理念

主イエス・キリストの教えである「愛と希望」の精神を基盤とした運営をする。

II 運営基本方針

1. 生活における基礎的なケアの提供

- ①食事サービス：バランスのとれた食事の提供をする
- ②入浴サービス：快適かつ安全な入浴の提供をする
- ③排泄サービス：自尊心を傷つけることなく、適切な排泄介助と清潔保持の提供をする。

2. 日常生活における生活全般の支援

- ①ご利用者様一人ひとりの生活を把握した上で「その方らしい」日常生活が行えるように個人に合わせた生活支援を行っていく。

3. 医療面での支援

- ①高齢期における健康状態は日々変化している。自覚症状が無く、訴えることができない場合もある。「少人数」「馴染みのスタッフ」というグループホームの特徴とも言える関係において、『いつもと何かが違う』という『気づき』により、適切な予防対応が行えるよう、ご家族への連絡・相談・スタッフ間の情報共有と主治医・訪問看護・薬剤師との医療連携を行っていく。

Ⅲ2024年度 重点目標とユニット目標について

1. 「適正人員を確保する。」

厚生労働省の推計によると、2025年で必要とされる介護人材は253万人。それに対し、人材の供給見込みは215万人。実に38万人もの介護人材が不足する見通しである。今後も人手不足が加速する中、現在、のぞみの里は3名の職員が不足し、年の下半期からの職員のアクシデント、コロナ感染、職員の退職があり、介護サービスの提供は職員間の協力により対応しているが、一部の職員の負担が増えている状況が続いている。これらを解消するためには、ICTの導入もさることながら、まずは適正人員を確保することが最優先課題であると考えられる。

●上記目標について

今年度、4月～5月上旬HPからの応募、現職スタッフとハローワークからの紹介で3名の常勤職員が入職。安定した職員体制で適切なサービスができる体制が確保できた。

また敬和大よりインターシップ制度を導入し人材不足解消に役立てることができた。

2024年度ユニットの目標

2. アーモンド：オリーブ合同ユニット目標

「両ユニットが助け合い、入居者様の多様なニーズに柔軟に対応させていただきます」

自立度の高い方が多いユニットでは比較的入居者様が持つニーズへの対応できている状況であるが、介護度が上がるとニーズへ答える為の人員確保が必要になる。

そこで、ユニットの協力体制を築くことで、両ユニットの職員が共助し入居されている方のニーズに可能な限り対応していく。

●上記目標について

両ユニット間の共助により、重度の方への対応はできていると感じる部分もあるが、情報共有の部分で改善することでさらに安全かつ適切なサービスが提供できると思われるため、今年度も引き続き目標を継続する。

IV. 職員

施設長	小熊	高広
ユニット総括	岡田	真樹
ケアマネージャー	千田	満里子

介護正職員

計画作成担当者	小林	幸裕
	川嶋	富幸
	古山	圭太
	大澤	真帆
	渡辺	真紀
	関山	義男
	大宮	裕子
	石塚	光
	小池	彰

非常勤職員

伊藤	千代子	
伊藤	さゆり	(嘱託職員：夜勤専従)
斎藤	初江	(嘱託職員：介護職兼事務職員)
横山	公	(嘱託職員：2025. 3. 30 退職)
小林	和子	(嘱託職員：2025. 3. 30 退職)
佐藤	希望	

V. 会議

1. 運営委員会 (3ヶ月毎に開催)

① 2024年6月4日 ②9月3日 ③12月3日 ④2025年3月4日

2. 運営推進会議 (2ヵ月毎に開催)

①2024年4月16日 ②6月11日 ③8月20日 ④10月22日 ⑤12月10日
⑥2024年3月18日

3. 職員会議 (毎月開催)

①2024年4月3日 ②5月8日 ③6月13日 ④7月9日 ⑤8月16日
⑥9月24日⑦10月9日 ⑧11月8日 ⑨12月4日 ⑩2025年1月10日
⑪2月5日 ⑫3月13日

4. ユニット会議

(オリーブユニット)

- ① 2024年4月29日 ②5月15日 ③6月19日 ④7月29日 ⑤8月29日 ⑥9月30日
⑦10月11日 ⑧11月25日 ⑨12月24日 ⑩2024年1月24日 ⑪2月20日
⑫3月31日

(アーモンドユニット)

- ① 2024年4月25日 ②5月21日 ③6月17日 ④7月22日 ⑤8月27日 ⑥9月23日
⑦10月25日 ⑧11月15日 ⑨12月20日 ⑩2025年1月22日 ⑪2月18日
⑫3月20日

VI. 研修

1. 施設内研修

年12回【内数回は動画研修】

2024年4月24日「理念を語る」新発田教会 新保能宏牧師

5月13日～23日「高齢者虐待について」

6月18日 自衛防災部分訓練

7月17日～8月9日「身体拘束について」※ユニットコロナ感染のため期間延長

8月23日～9月13日「緊急時対応」※ユニットコロナ感染のため期間延長

9月23日「夜間想定総合防災訓練」

9月27日BCP訓練感染症

10月18日～27日「感染症対策とまん延防止」

11月27日「BCPに基づく防災シミュレーション」

12月2日～16日「リスクマネジメント研修」

12月16日～12月30日「ハラスメント研修」

2025年1月17日～31日「身体拘束について」

2月12日～26日「成年後見制度研修」

3月9日～23日「高齢者虐待研修」

2. 外部研修参加

随時、オンライン含む

2024年5月21日「定額減税研修」

齋藤 初江

新発田税務署主催

7月1日「ケアマネが知っておくべき身元保証」

千田 満里子

県社協主催

7月31日「認知症ケア研修会」

岡田 真樹

新発田市主催

渡辺 真紀

8月 8日「社会福祉施設労働災害防止研修会」
新発田市主催

岡田 真樹
小熊 高広

11月 12日「障害者雇用セミナー」
新潟県主催

岡田 真樹
大澤 真帆

VII. 実施事業

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 誕生会 | 各ユニット内実施 |
| 2. 防災訓練（地域参加を含む） | 年2回 |
| 3. 機関紙 「のぞみ」 | 年2回発行 |
| 4. 祈りの会（紙芝居） | 中止 |
| 5. 介護相談員受け入れ | 年2回 |
| 6. MMC コンサルティングによる外部評価 | 2025年1月21日 |
| 7. BCP 訓練 | ①災害 ②感染症 |

VIII. 外部受入

ボランティア

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1. サルビアの会 | 傾聴ボランティア. 若木純子様他. 月2回 |
| 2. 園芸ボランティア | (有償) 春～秋. 長谷川武夫牧師 |
| 3. 敬和学園大学学生 | 田中ゼミ生 |
| 4. 園芸ボランティア | 中条教会員 守弘士朗様. 春～秋 |

社会福祉施設実習

- | | | |
|-------------------------|------------|-----------------|
| 1. 敬和大共生社会学科フィールドトレーニング | 男性1名 | 2024年11月11日～23日 |
| 2. 敬和学園大学 | 前期・後期 | 田中ゼミ生 |
| 3. 猿橋中職場体験 | 10月12日～13日 | |

IX. 2024年度 入居・退居一覧

入居者			退居者		
1	5. 10	女性 (93) 要介護3 在宅より	1	8. 13	女性 (91) 要介護3 医療機関へ
2	7. 4	女性 (83) 要支援1 在宅より	2	9. 6	女性 (91) 要介護2 医療機関へ
3	10. 8	女性 (84) 要支援2 医療機関より	3	R7. 1. 7	女性 (95) 要介護4 特養へ
4	10. 17	男性 (91) 要介護1 医療機関より	4		
5	R7. 2. 4	女性 (81) 要介護1 在宅より	5		

X. 2024 グループホーム富塚・のぞみの里 行事実施実績

2024年度 グループホーム富塚・のぞみの里行事実績	
4月	・お花見外出
5月	・母の日行事
6月	・父の日行事
7月	・のぞみの里 夏祭り
8月	・新発田祭り外出
9月	・慶老会
10月	・芋ほり ・ボランティアフェスティバル
11月	・食事外出 ・あやめこども園収穫感謝祭
12月	・クリスマス会
1月	・新年会 ・敬和大キャロリング
2月	・会食パーティー ・バレンタイン行事
3月	・ひな祭り行事